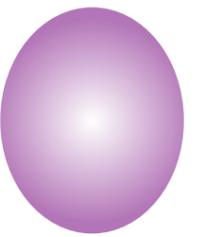


# 美浦村議会 活力ある地域づくりへ新たなスタート

～私たちの代表14名を紹介します～

任期は、平成27年9月1日から平成31年8月31日までの4年間です。(議員定数14)

〈敬称略・議席順〉



氏名  
(党派)  
住所  
年齢・期数  
常任委員会



松村 広志  
(公明党)  
茂呂1364番地16  
49歳・1期  
総務委員



竹部 澄雄  
(無所属)  
土屋1972番地764  
58歳・1期  
厚生文教委員



葉梨 公一  
(無所属)  
木原585番地  
67歳・1期  
経済建設委員



小泉 嘉忠  
(無所属)  
舟子1822番地  
68歳・1期  
厚生文教委員



塚本 光司  
(無所属)  
大須賀津271番地  
54歳・2期  
経済建設副委員長



岡沢 清  
(日本共産党)  
大谷552番地5  
58歳・2期  
厚生文教委員



飯田 洋司  
(無所属)  
大山1148番地  
62歳・2期  
厚生文教副委員長



山崎 幸子  
(無所属)  
信太1902番地3  
64歳・2期  
総務副委員長



椎名 利夫  
(無所属)  
土屋1977番地7  
67歳・2期  
経済建設委員長



下村 宏  
(無所属)  
土浦2004番地1  
63歳・3期  
総務委員長



林 昌子  
(公明党)  
興津596番地33  
58歳・4期  
厚生文教委員長



小泉 輝忠  
(無所属)  
舟子2818番地2  
68歳・4期  
経済建設委員



石川 修  
(無所属)  
木原497番地2  
68歳・4期  
総務委員



沼崎 光芳  
(無所属)  
受領49番地内1号  
43歳・5期  
総務委員

8月23日に予定されていた美浦村議会議員一般選挙は、議員定数14に対し14名の立候補の届出であったため選挙が行われず、立候補者の当選が決定しました。

9月1日には、新しい議員による村議会臨時会が開催され、正副議長や常任委員会委員などの議会構成が決まり、新メンバーによる美浦村議会がスタートしました。

## 議会の役割

美浦村を豊かな住み良い地域社会にするため、私たち村民を代表してどんな仕事をしたら良いか話し合い、決める任務を持つ「村の意思決定機関」が議会です。議会で話し合い、決めたことを実際にを行うのは、村長や教育委員会などの執行部(村長のもとで仕事をする役場職員)で、議会はこれをチェックする権限も持っています。

## 議会の主な仕事

- ◇議決 議会にかけられた議案を審議・議決します。議案は条例や予算・決算のほか、重要な建設工事などの請負契約や、村の財産の取得・処分などです。
- ◇選挙・選任同意 議長・副議長や一部事務組合議員などを選挙した



り、教育委員や監査委員を選任するときにも同意します。

◇調査・監査 村政が村民の期待どおりに行われるように、執行部の施策が「より良い村づくりのために正しく計画されているか」、そして「実行されているか」、仕事内容の調査・報告の要求をすることができます。

◇請願・陳情・意見 住民対話の中から村づくりの方向を見つけ、村政についての皆さんの希望や願いを公の機関へ要望します。

## 議長就任のごあいさつ

村議会議員 沼崎 光芳

村民の皆さまにおかれましては、平素から村議会に対し、深いご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

この度の臨時議会におきまして議員各位のご推挙を賜り、美浦村議会第33代議長の要職に就任させていただきました。議長職を務めさせていただくのは2度目になりますが、改めてその使命と職責の重大さを痛感し、身の引き締まる思いであります。

さて、今年度より地方創生という大きな命題のもと、本村においても人口減少の克服や地域創生に向けた活力ある地域づくりのために、さまざまな取り組みが必要となります。また、一段と厳しさを増す財政状況において、防災・福祉・教育など各分野で課題が山積しております。

これら村政の諸課題に有効な政策を、議会と執行機関が真摯な議論により推進していかねばなりません。地方分権の今、議会の役割は従前にも増して重責を担っております。私は、議長として、村民一人ひとりが夢や希望を持ち、安全で潤いのある豊かな村の実現に向け、村議会が持てる力を十分発揮できるように、全力を尽くす決意であります。

村民の皆さまには、今後とも、村議会へのご理解と村政に対するご支援、ご協力を心からお願ひ申し上げます。